

2023年9月1日

関東鉄道株式会社

創立 100 周年記念事業 地域の子供たちの安全を守ります

交通安全グッズ「反射材」を寄贈

事業エリア内の小学校 1 年生などを対象に 25,000 個



贈呈する反射材

関東鉄道株式会社（本社：茨城県土浦市 取締役社長：松上英一郎 以下「関東鉄道」）は、2023年9月より、主に事業エリア内の小学校 1 年生を対象に、交通安全グッズとして「反射材」を 25,000 個寄贈します。

この取り組みは、関東鉄道の創立 100 周年事業の一環として実施するもので、日頃より関東鉄道の鉄道やバスをご利用いただいているお客様への感謝の意を表すとともに、地域の将来を担う子供たちの安全を守ることを目的としています。

今回寄贈する交通安全グッズ「反射材」は、薄暮や夜間に交通事故から身を守る効果があるとされており、自動車のライトが反射材に当たると、光を反射して自ら光ることで自動車の運転者に対し、早めに自分の存在を知らせることができます。デザインは、小さなお子様にも親しみを持ってランドセル等に吊るしてご利用いただけるよう、関東鉄道の鉄道・バスをデザインしたものいたしました。また、裏面には QR コードを印字しており、QR コードをスマートフォン等から読み取ると、警察や消防などの連絡先が一覧で掲載されている web サイトにアクセスが可能で、いざという時の緊急連絡ツールとしても活用可能です。

「反射材」は、秋の全国交通安全運動を控えた 9 月中旬から、関東鉄道の事業エリアである茨城県内 22 市町の小学校 1 年生を対象に配布するほか、一部を茨城県警察に寄贈し、警察を通じて地域の交通安全に役立てていただく予定です。なお、本寄贈にあたり、土浦市、水戸市の小学校において、関東鉄道・茨城県警察合同による寄贈式を実施いたします。

関東鉄道では、今後も「地域のふれあいパートナー」として、地域社会の発展と安全に貢献してまいります。

本件の詳細、及び寄贈式については次の通りです。

交通安全グッズ「反射材」の贈呈について

1. 寄贈する反射材 下記の通り（縦70mm×横60mm）



2. 寄贈個数 25,000個

3. 寄贈対象 関東鉄道グループの事業エリア内の市町に在籍する、2023年4月入学の小学校1年生
<対象市町> 水戸市、茨城町、小美玉市、石岡市、かすみがうら市、鉾田市、土浦市、つくば市
阿見町、筑西市、下妻市、常総市、つくばみらい市、守谷市、取手市、牛久市、
龍ヶ崎市、行方市、鹿嶋市、潮来市、神栖市、境町
茨城県警察

4. 寄贈時期 2023年9月中旬～

以上